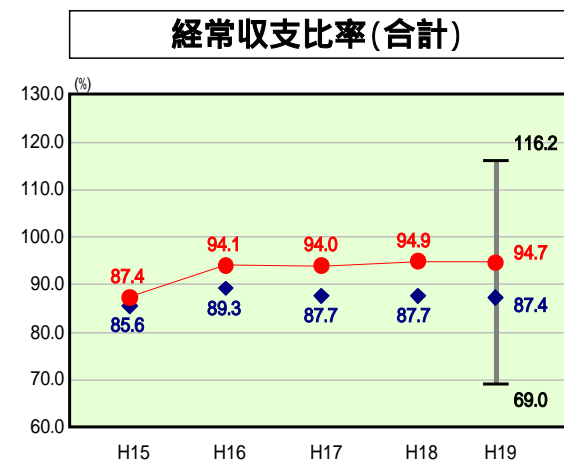


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

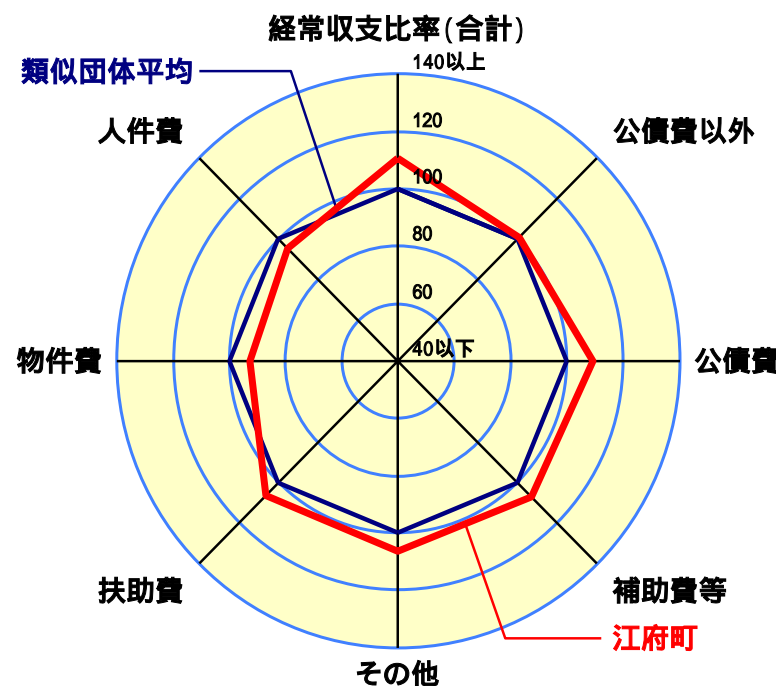
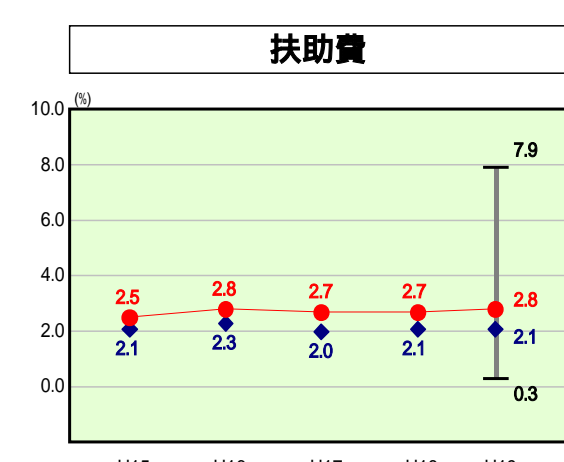
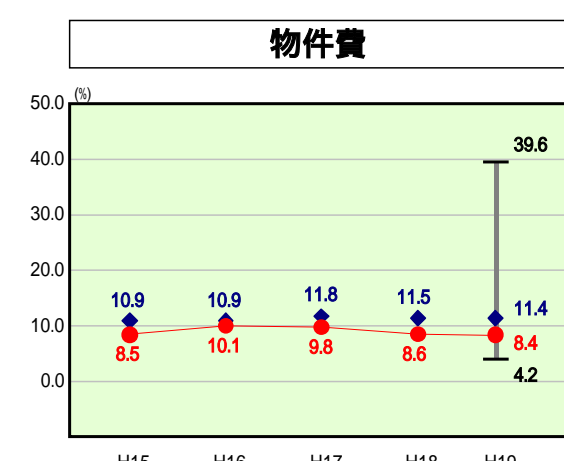
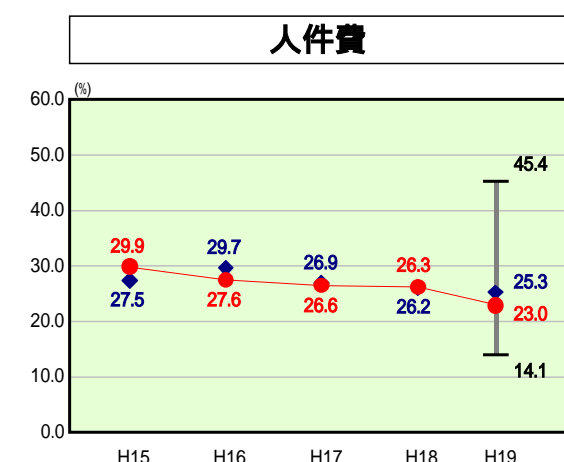
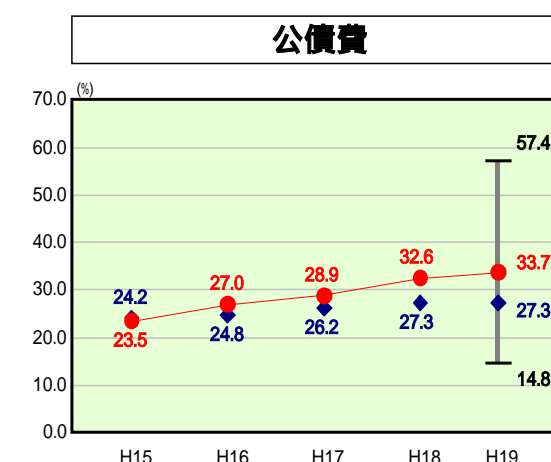
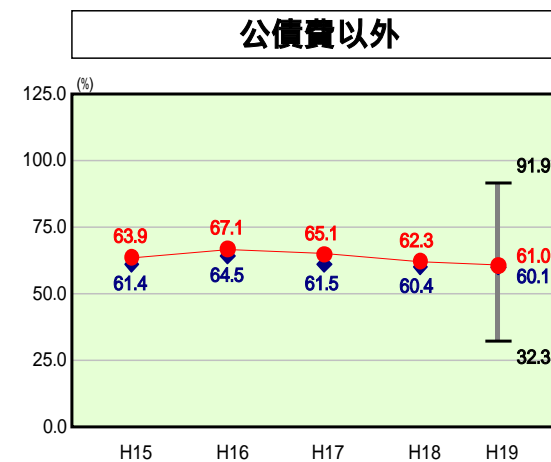
鳥取県 江府町

経常収支比率の分析



当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ▮
類似団体内最小値 ▾

人口 3,673 人(H20.3.31現在)
面積 124.66 km²
歳入総額 3,228,602 千円
歳出総額 3,106,461 千円
実質収支 107,779 千円



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費
給与カット・退職による職員年齢構成の変化、職員数減などにより年々減少している。

物件費
消耗品一括購入・光熱水費などの需要費の減・リース物件の整理・施設の指定管理者制度導入などにより、平均より低いポイントに収まっている。

扶助費・補助費
制度的なもの・経常的な広域行政管理組合等、一部事務組合負担金が大な割合を占めているため、類似団体平均を上回っている。

公債費
大型投資事業に充てた起債の元金償還が始まり、公債費が増額したため財政の硬直化が進んでいる。他の経費は削減努力により概ね減少しているが、公債費の増額ペースに及ばない。公債費のピークである平成21年度を過ぎれば、財政状況は徐々に好転すると思われる。

